

平成 2 8 年 2 月 9 日
3 0 2 会 議 室

平成 2 8 年第 3 回
立川市教育委員会定例会

立川市教育委員会

平成28年第3回立川市教育委員会定例会

- 1 日 時 平成28年2月9日(火)
開会 午後 3時00分
閉会 午後 3時42分
休憩① 午後 3時24分～午後 3時25分

- 2 場 所 302会議室

- 3 出席委員 田 中 健 一 松 野 登
伊 藤 憲 春 佐 伯 雅 斗
小 町 邦 彦
署名委員 佐 伯 雅 斗

- 4 説明のため出席した者の職氏名
教育長 小町 邦彦 教育部長 新土 克也
教育総務課長 栗原 寛 学務課長 田村 信行
指導課長 泉澤 太 教育支援課長 矢ノ口美穂
学校給食課長 亀井寿美子 生涯学習推進センター長 浅見 孝男
図書館長 土屋英眞子

- 5 会議に出席した事務局の職員
教育総務課庶務係 庄司 康洋 安藤 悦宏

案 件

1 議案

- (1) 議案第2号 平成28年度立川市立小中学校校長候補者の内申について
- (2) 議案第3号 平成28年度立川市立小中学校副校長候補者の内申について

2 協議

- (1) 小・中学校の卒業式、入学式の告辞（案）について

3 報告

- (1) 立川市指定有形文化財の指定について（答申）
- (2) 空調設備工事に伴う幸学習館の休館について

4 その他

平成28年第3回立川市教育委員会定例会議事日程

平成28年2月9日
302会議室

1 議案

- (1) 議案第2号 平成28年度立川市立小中学校校長候補者の内申について
- (2) 議案第3号 平成28年度立川市立小中学校副校長候補者の内申について

2 協議

- (1) 小・中学校の卒業式、入学式の告辞（案）について

3 報告

- (1) 立川市指定有形文化財の指定について（答申）
- (2) 空調設備工事に伴う幸学習館の休館について

4 その他

◎開会の辞

○田中委員長 ただいまから、平成28年第3回立川市教育委員会定例会を開催いたします。

はじめに署名委員の指名を行います。署名委員に佐伯委員、お願いいたします。

○佐伯委員 はい。承知いたしました。

○田中委員長 次に議事内容の確認を行います。本日は、議案2件、協議1件、報告2件でございます。その他は議事進行過程で確認をいたします。

次に、議事進行についてお諮りいたします。1議案(1)議案第2号、平成28年度立川市立小中学校校長候補者の内申について、及び議案(2)議案第3号、平成28年度立川市立小中学校副校長候補者の内申について、は人事案件の議案でございますので非公開として取り扱いますが、ご異議はございませんか。

〔「ありません」との声あり〕

○田中委員長 異議なしとのことでございますので、議案(1)議案第2号、平成28年度立川市立小中学校校長候補者の内申について及び議案(2)議案第3号、平成28年度立川市立小中学校副校長候補者の内申について、は報告(1)(2)を終了後に非公開として取り扱います。

次に、出席者の確認を行います。新土教育部長、お願いいたします。

○新土教育部長 本日第3回立川市教育委員会定例会への出席管理職でございますが、教育部長、教育総務課長、学務課長、指導課長、教育支援課長、学校給食課長、生涯学習推進センター長、図書館長でございます。

◎協 議

(1) 小・中学校の卒業式、入学式の告辞(案)について

○田中委員長 それでは、協議に入ります。

協議(1)小・中学校の卒業式、入学式の告辞(案)について、田村学務課長、説明をお願いいたします。

○田村学務課長 それでは学務課より、小・中学校の卒業式、入学式の告辞について、ご説明いたします。

お送りしました資料の特徴的なポイントをご説明したいと思います。

はじめに、小学校の卒業式でございます。全体的に教育委員会の教育目標の内容を踏まえての文章としております。今回の特徴としましては、中段部分に今年度の話題としてノーベル賞受賞の大村智氏のことを引用し、卒業生に目標に向かって進んでほしい願いを述べています。

次に小学校の入学式でございます。内容は例年と同様ですが、小学校に入学する新1年生に学校生活に楽しく入ってもらうということを願い、できるだけ分かりやすい言葉を使った文章としております。

次に、中学校の卒業式につきましては、ノーベル賞を受賞した梶田氏並びに大村氏の2名について述べ、社会に貢献できる人になってほしい願いを伝えております。

最後に、中学校の入学式につきましては、今年行われますリオデジャネイロオリンピック・パラリンピックと2020年の東京オリンピック・パラリンピックの話題を盛り込み、広い視野を持ってほしいと述べております。

告辞についての要点は以上のとおりでございます。

○田中委員長 説明ありがとうございました。

これより質疑に移ります。報告内容を踏まえ、ご質疑をお願いいたします。まず最初に、小学校の卒業式、そして入学式、その順番でまいります。その後に中学校の卒業式、入学式と田村学務課長から説明があった順でまいります。

最初に小学校の卒業式告辞について、ご意見等ありましたらお願いいたします。

はい、松野委員。

○松野委員 読ませていただきました。論旨あるいは構成等もなるほどというふうに読み取りました。さて問題は、要するに告辞をもっと式辞と区別して、告辞らしくしていく要件としては何が必要かといえますと、私は立川市が施策に上げております確かな力とか、あるいはやさしい心、個を輝かせ、社会のために、これらが今回の文案には結構散らばって入っています。これらの掲げた施策あるいは方針に対しての6年間の成果というものが、20校ありますから、共通の成果というのは難しいので、ノーベル賞等の話題性があるものが出てきたかと思いました。ここに何か4つの目標に対応したような、励ましができるような成果が盛り込められると良いと思っています。そうすると式辞とは区別する立川市教育委員会からの観点で告辞が述べられるかと思っています。具体的にはとても難しい提案だと認識しておりますが、ご対応をお願いいたします。

○田中委員長 ほかに、ございますか。

〔「ありません」との声あり〕

○田中委員長 次に、小学校入学式告辞文についてはいかがでしょうか。

伊藤委員、お願いします。

○伊藤委員 小学校の入学式の文章で下のところに、「知・徳・体の力をバランスよく育み、身に付けたこれらの力を存分に発揮しようとする子どもとなるように」とあります。この部分が「知・徳・体の力をバランスよく育み、身に付けたこれらの力を存分に発揮することができるように」と可能であれば修正をお願いします。

○田中委員長 佐伯委員、いかがですか。

○佐伯委員 ありません。

○田中委員長 私から1点申し上げたいと思います。今、伊藤委員からもご指摘がありましたように、私も下の段の、子どもたちが確かな学力、からずっとまいりまして、最後の努めてまいります、ここは文章が長いです。したがってこのところを、一つの考えとして、2行目の健やかな体の後に、「健やかな体をバランスよく育み、身に付けたこれらの力を存分に

発揮しようとする子どもとなるように育成してまいります。そのために学校教育の充実に取り組む」と、そのように一回切ってはいかがでしょうか。私からの提案でございます。

ほかにございますか。

〔「ありません」との声あり〕

○田中委員長 ないようでございますので、次に、中学校の卒業式の告辞文をご覧ください。

これについて、ご意見等ございますか。

○田中委員長 私から、中学校の卒業式告辞について、中ほどですけれども、「今後、自分を信じて目標に向かって努力を続けた皆さんが、科学や環境、スポーツや文化など」と、対比しながら関連づけているわけですけれども、科学や環境というよりも「科学や文化、スポーツなど」としてはいかがでしょうか。提案でございます。

ほかにございますか。

〔「ありません」との声あり〕

○田中委員長 次に、中学校入学式告辞文をご覧ください。

ご意見がありましたら、お願いします。伊藤委員。

○伊藤委員 よく読むと分かりますけれども、さらっと読んでいったときに、上の段の「東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。皆さんは開催都市東京の中学生として」というのが、このときには高校生になっている、この辺が、言っていることは合っていますけれども、何となくここで4年後はというのが気になって、文章を変えていただくかなにかすると違和感が少なくなると思います。開催都市東京の中学生ではその時はないので、意味は分かります、これから準備をして、実現に向けてというのは分かりますが、検討していただければと思います。

○田中委員長 ほかにございますか。松野委員、ございますか。

○松野委員 私は、いつも気になるのは、学校長と重複してしまうことです。だいたいこういう話題性があるものは皆様おっしゃいます。そうすると子どもたちも、いわゆる実態にそぐわない話でありますから、少し落胆いたします。また、学校のこと何も分かっていないのかなという、またはクエスチョンマークも生まれます。教育委員会ですから、学校実情、今の3年生あるいは6年生、こういったものの姿を、何か良い面を生活の中からきちっと見つけてあげないと、やはり式辞と重なります。さらに祝辞があると、やはりこのことが出てくると、ノーベル賞とオリンピックで話が終わってしまうような式になりそうな気もいたします。この辺りが一番心配しているところでございます。

○田中委員長 佐伯委員、いかがですか。

○佐伯委員 ありません。

○田中委員長 では私からも1点だけ申し上げたいと思います。上の段を見ますと、オリンピック・パラリンピックが全体で4カ所出てきます。その辺りを整理しまして、中ほどに「多面的にオリンピック・パラリンピックを学びます。」と。ここを、「多面的にその精神や歴史などを学びます。」としてはいかがでしょうか。私からの提案でございます。

ほかにごぞいますか。

〔「ありません」との声あり〕

○田中委員長 ないようでございますので、今いただいた意見を踏まえながら、事務局に一任させていただきますよろしいでしょうか、異議ございませんか。

〔「ありません」との声あり〕

○田中委員長 異議がないということでございますので、今出していただいた意見については、事務局に一任いたしまして、次回、再度提案をお願い申し上げます。よろしく願いたします。

◎報 告

(1) 立川市指定有形文化財の指定について (答申)

○田中委員長 報告(1)立川市指定有形文化財の指定について(答申)、に入ります。浅見生涯学習推進センター長、報告説明をお願いいたします。

○浅見生涯学習推進センター長 立川市指定有形文化財の指定について(答申)、をご説明いたします。

平成27年10月22日に開催されました第20回教育委員会定例会において、別添資料にお示しいたします立川氏文書3点を市指定有形文化財として文化財保護審議会に諮問することについて、ご協議いただきました。諮問することを決定していただき、11月27日と1月22日に開催された文化財保護審議会において協議した結果、平成28年2月1日付で別添のとおり答申が提出されましたので、ご報告いたします。

ここで添付してございます資料について、ご説明させていただきます。

まずA4一枚、今ご案内いたしました2月1日付の答申でございます。文化財保護審議会の会長から立川市教育委員会に出された答申でございます。

次に、ホッチキス止をしております立川文書、これが今回指定有形文化財として諮問、答申をいたしました資料をそのままコピーしております。平成22年3月19日に立川市教育委員会が発行したものでございます。通し番号をふっておりませんので見づらくて申し訳ありません。

立川氏文書の次にありますのが、立川市文化財保護条例の抜粋でございます。立川市文化財保護条例がページでいいますと1/5から5/5と書いております。

3枚めくりまして、立川市文化財指定基準がございます。ページが1から5までございます。この指定基準に従いまして文化財保護審議会でご議論をいただきました。

次のページに写しといたしまして、立川市教育委員会から文化財保護審議会会長宛の諮問でございます。立川氏文書3点につきまして、市に答申していただくように諮問をしております。

写しの裏面にありますのが、11月22日に開催された教育委員会において、説明資料とした資料でございます。

以上が今回添付いたしました資料でございます。

次に、諮問から答申に至る手続きについて、ご説明いたします。

市の文化財指定につきましては、先ほどご案内いたしました立川市文化財保護条例第3条において、市文化財の指定は、立川市教育委員会が行う、と規定されています。この規定により文化財指定は教育委員会の権限になります。また、同条例第17条において、委員会の諮問に応じ、市文化財の保存及び立川市歴史民俗資料館の運営について必要な事項を審議するため、立川市文化財保護審議会を設置する、と規定されております。この第17条に基づき、文化財指定について教育委員会における決定を経まして、平成27年11月4日付で文化財保護審議会に対し、立川氏文書3点が市の文化財としての基準を満たすか諮問をいたしました。

ただいまご説明いたしました立川市文化財保護条例第3条及び第17条の規定により文化財保護審議会が審議した結果、立川氏文書3点につきましては、立川市文化財指定基準4の(1)、これは先ほどの資料の中にございますが、網掛けになっております。そこで規定されております基準を満たしているのです、立川市文化財に指定することが適当であるとの答申となりました。

なお、今回につきましては、答申の結果のご報告に留め、指定の可否、検討につきましては、次回2月18日に開催されます第4回教育委員会定例会において、議案として提出いたします。

以上で説明を終わります。

○田中委員長 報告ありがとうございました。

これより質疑に移ります。ご報告内容を踏まえ、質疑をお願いいたします。

〔「ありません」との声あり〕

○田中委員長 ないようでございますので、これで報告(1)立川市指定有形文化財の指定について、報告及び質疑を終了いたします。

◎報 告

(2) 空調設備工事に伴う幸学習館の休館について

○田中委員長 続きまして報告(2)空調設備工事に伴う幸学習館の休館について、に入ります。

浅見生涯学習推進センター長、報告説明をお願いいたします。

○浅見生涯学習推進センター長 空調設備工事に伴う幸学習館の休館について、ご報告いたします。

幸学習館は、2年前ころから不具合が生じている空調機設備工事のため、平成28年6月1日から8月31日の3ヵ月間、別添資料のとおり臨時に休館いたします。この期間は全館休館となるため、幸学習館は利用できません。

利用者の皆様には、1月より館内に休館についての掲示を行うとともに、個別に利用者の方にはチラシによるお知らせを配付しております。また、立川市ホームページには休館のお知らせをご案内しております。市広報におきましては、1月25日号にお知らせを掲載いたし

ましたが、周知のため、あと2回掲載する予定でございます。

なお、別紙資料に記載いたしましたとおり、休館中、職員が砂川学習館において職務をし、本予約につきましても砂川学習館において受付業務を実施いたします。

以上につきまして、立川市地域学習館条例第7条に基づき、ご報告いたします。

○田中委員長 報告ありがとうございました。

これより質疑に移ります。ご報告内容を踏まえ、ご質疑をお願いいたします。

はい、伊藤委員。

○伊藤委員 空調機については、ほとんど全部交換ということなのでしょうか。

○浅見生涯学習推進センター長 空調機全てを交換いたします。

○田中委員長 ほかに、ございますか。

〔「ありません」との声あり〕

○田中委員長 ないようでございますので、これで報告(2)空調設備工事に伴う幸学習館の休館について、の報告及び質疑を終了いたします。

◎その他

○田中委員長 次に、その他に入ります。

その他、ございますか。泉澤指導課長、お願いします。

○泉澤指導課長 それでは私から、先日、2月7日日曜日に実施されました中学生の東京駅伝の結果について、報告させていただきたいと思います。

今年度につきましては、23区26市1町で50チームが参加しております。女子、男子、総合ということで、結果が出ておりますのでお伝えいたします。資料はございませんので、口頭にて報告させていただきたいと思います。

まず、女子の結果ですけれども、今年度につきましては29位となっております。タイムは2時間00分26秒でした。なお、昨年度、第6回の駅伝大会におきましては22位ですので、若干順位が下がっておりますけれども、タイム的には30秒ほど遅かった程度ですので、ほぼ同じ水準であったと考えているところでございます。

男子の結果ですけれども、33位となっております。タイムは2時間30分37秒でした。昨年度、平成26年度につきましては男子は41位、2時間33分43秒でしたので、前年度に比べて3分強タイムを縮めたという形で、順位も30番台の前半に上がってきているところでございます。

男女の結果を合わせて総合の順位ということで出しておりますので、こちらにつきましては30位ということで結果が出ております。タイムは4時間31分03秒で、昨年度に比べて2分半ほどタイムを縮めております。

男子、女子とも立川市の代表としてふさわしい当日の行動でありましたし、競技にあたりましても非常に全力を尽くしたと考えております。とても気持ち良い大会だったということで、私自身感想を持っています。また、今後につきましても、体力向上は市の重点施策にな

っておりますので、こうした成果を見る場でもありますし、なによりも中学生の子どもたちの発表の場としてありますので、こうしたところで健全育成につなげていければと、このように考えている次第でございます。

報告は以上でございます。

○田中委員長 ありがとうございます。今、泉澤指導課長からお話がありましたように、まさに中学生の発表の場として、出場した生徒自身も本当に全力を尽くして、素晴らしい結果を残されたと思います。この場をお借りして総監督であるそして富永校長、そして堀田指導主事はじめ関係の皆様にご心から御礼を申し上げます。ありがとうございます。

なお、当日、選手もそうですが応援の方、男子が4人、女子が5人いらっしゃいました。素晴らしい声援を送っていました。機会がありましたら事務局のほうからもお礼を申し上げていただくと助かります。また、あわせて保護者の方、生徒の皆様が応援にかけておりますので、本当に感動的な応援でした。この場を通してお礼申し上げます。ありがとうございました。

そのほか、ございますか。

〔「ありません」との声あり〕

○田中委員長 続きまして、議案(1)平成28年度立川市立小中学校校長候補者の内申について、に入ります。会議の冒頭で本案件については非公開として取り扱うことを決定しております。傍聴の方は退室をお願いいたします。

暫時休憩いたします。

午後 3時24分休憩

午後 3時25分再開

◎閉会の辞

○田中委員長 次回の日程を確認いたします。次回、平成28年第4回立川市教育委員会定例会は平成28年2月18日、13時30分より、208、209会議室で開催いたします。

本日はこれもちまして、平成28年第3回立川市教育委員会定例会を終了いたします。

午後3時42分

署名委員

.....

委員長